

「やまぐちの飾り」で地域との新しいコミュニケーションを創造する」

・ 構成員

- 代表者 : 石川智香子 (文化創造 学科 2 年)
会計 : 山尾佑夏 (文化創造 学科 3 年)
指導教員 : 斉藤理 (文化創造 学科)
メンバー : 小林遥 (文化創造 学科 3 年)
長井優紀子 (文化創造 学科 2 年)

・ プロジェクトの目的

本学の授業「地域実習」において収集した様々な「やまぐちの飾り」を用い、授業で得た知識や成果を生かして名刺等飾りつきカードを制作し、山口県立大学ややまぐち地域を PR する。コミュニケーションツールとして飾りつきカードを使用してもらうことで、大学内外、地域間、世代間を越え、やまぐちに関係する人の輪を広げる。

・ 活動内容

1. 飾りの収集 (5月)

○地域実習で得た情報・知識をもとに、さらに飾りを収集しました。

【訪問場所】道場門前商店街、県庁、三宮神社

【飾り】…大内菱、雲、菊、蓮、唐草、鷺



2. 名刺制作 (6月～9月)

○名刺に用いる飾りを【菊、唐草、蓮、鷺】に絞って名刺制作に取り掛かりました。名刺に使用する色は、飾りが日本のものであるため、和風の色を用いることになり、赤み、青み、黄み、緑みの4パターンを制作しました。

【使用色】赤：中紅 青：藍 黄：洗柿・柿 緑：柳茶・苔



3. 『Road to Japan 2011 Project in 山口』名札制作（10月）

○ボランティア窓口の高崎さんからお話をいただき、『Road to Japan 2011 Project in 山口』の名札制作を行いました。山口にちなんで【大内菱】を使用し、裏面には英語で飾りの説明も加えました。大変喜んでいただき、ラミネート加工され、帰国の際には参加の記念品として贈られました。



[表面]



[裏面]



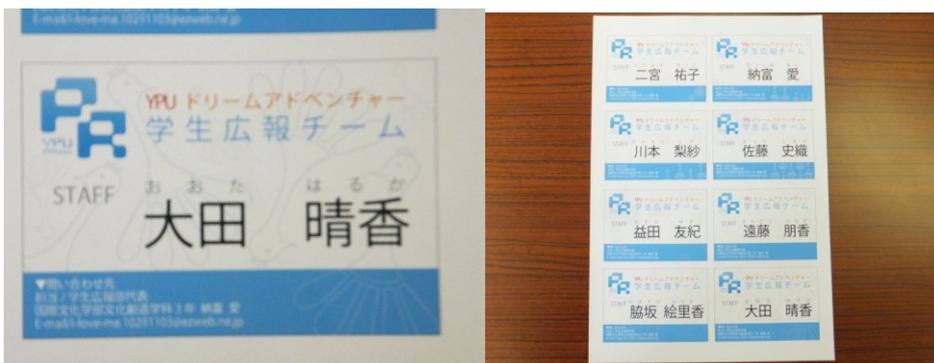
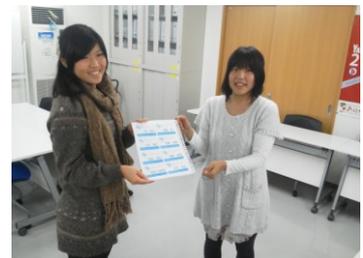
4. 『外国人のための医療機関向けパンフレット』装飾（11月）

○こちらもボランティア窓口の高崎さんからお話をいただいて、国際交流協会が制作されている『外国人のための医療機関向けパンフレット』の装飾を担当しています。看護学科の岡本さん、福岡さん、山下さんに専門的なアドバイスをいただきながら、イラストは文化創造学科の大田さんに協力していただき、先方と何度も打ち合わせを重ねながら、2月末のHP公開に向けて現在も作業に取り組んでいます。



5. 学生広報チーム名札制作（12月）

○同じYPU ドリームアドベンチャープロジェクトの“学生広報チーム”からの依頼で名札を制作しました。先方で作成されていたデータをもとに、学生広報チームの青色を崩さず、【蓮・鷺】を用いて、8名の方にそれぞれ別のパターンで装飾を行いました。



6. 食堂口頭アンケート調査（1月）

○6月～9月に制作した名刺を提示し、食堂でアンケート調査を行いました。

【飾り】菊、唐草、鷺、蓮

【色】中紅、藍、洗柿・柿、柳茶・苔

①好みのパターン、色合いについて

- ・パターンとしては「菊」「唐草」が人気。
- ・名刺として使用する場合、字や飾りが目立つという理由で白い背景が好まれる。
- ・色は女性が多いことや、桜島を連想するという理由から「中紅」が人気。

②裏面に飾りの説明を入れることについて

- ・「話題が広がり、良い。」
- ・「普通の名刺よりも工夫していることが伝わってよい。」

③その他意見

- ・「山口」にちなんで【大内菱】の名刺や「山口県立大学」にちなんで【桜】の模様を取り入れた名刺があればよいのではないか。
- ・学生と社会人では、選ぶ名刺に違いがあるのではないか。



・成果及び感想

このプロジェクトを通して私たち自身、地域の方に対し実践的に企画・立案出来たことは、自らのスキルアップに繋がりました。

また、ボランティア窓口の高崎さんから様々なお話をいただいたことで、名刺という媒体以外にも「やまぐちの飾り」を用いた作品を作り、様々な人のもとに届けることが出来ました。このプロジェクトを通して、学内外、地域間、世代間、さらには国をも越えて、山口県立大学ややまぐち地域をPRすることが出来たのではないかと考えています。

私たちは文化創造学科の日本文化系と企画プロデュース系からなるメンバーで活動を行ってきました。同じ文化創造学科として、それぞれの特性を生かし、協力し合って様々な企画に挑戦する機会がもっと増えれば、さらに私たちの学科も盛り上がるのではないかと感じました。

・指導教員のコメント

日常生活から次第に縁遠くなってしまっている「飾り」に着目して、これを媒体に世代間、または地域間のコミュニケーションを高めようとした意欲的な取り組みです。「飾りつきカード」で人的交流を盛んに」という目標に対しては、実際に国際イベントの名札を飾り付でデザインし、海外参加者に大変喜ばれましたし、県関連の外国人用冊子にも山口の飾りをあしらひ、県立大や山口の対外的PRに大いに貢献することができたと思います。

・収支報告

配分額		46,000 円
支出内訳	インク代	21,960 円
	メディア代	3,460 円
	用紙代	6,482 円
	封筒代	588 円
	謝礼	1,000 円
支出合計		33,490 円
残金		12,510 円